

平成30年度兵庫県GAP推進大会開催要領

1. 目的

GAPの意義、社会的情勢等の情報提供及び『全国の多様なGAPの取組』、『消費者や実需者へのGAPの効果』等の研修により、農業者・実需者、関係機関等を対象にGAP及び認証制度についての理解を深める。

2. 主催 ひょうごの野菜消費拡大推進協議会、兵庫県

3. 協力 兵庫県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会兵庫県本部

4. 日時 H31年3月5日(火) 午後1時30分～午後4時30分
(受付は午後1時～)

5. 場所

加東市立やしろ国際学習塾 中会議室
(兵庫県加東市上三草 1175 TEL: 0795-42-7700)

6. 内容

(1) 講演 「GAPの概要、認証審査のポイント、消費者・実需者への効果」について

講師 イオンアグリ創造株式会社 研究開発部 部長 大塚 和美氏 (千葉県千葉市)

内容 ①GAPの概要、②認証審査の留意点、③兵庫県三木里協農場の状況 (GAPの取組で改善できたことを含めて)、④量販店から見た消費者や実需者へのGAPの効果

(2) 事例発表

①浅小井農園株式会社 代表取締役 松村 務氏 (滋賀県近江八幡市)

内容：環境制御施設でのトマト栽培におけるGAPの取組
～失敗しない農場経営JGAPを管理ツールとして活用～

②岡山東農協赤坂特産雄町米研究会

副会長 藤原 一章氏 (岡山県赤磐市)

内容：酒米生産におけるGLOBAL G. A. P. 団体認証の取組
～高品質・安全・安心・持続可能性を目指して～

(3) 説明

ア GAPの認証取得の手続きについて (近畿農政局兵庫県拠点)

イ 県・JAグループ兵庫のGAPの推進方策について
(県農産園芸課、農協中央会)

(4) 質疑応答

7. 対象

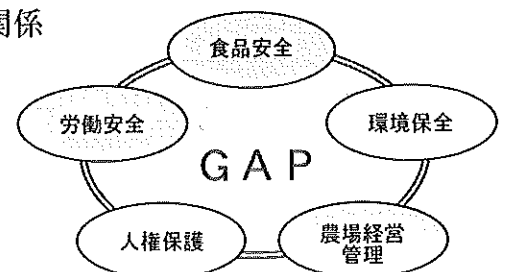
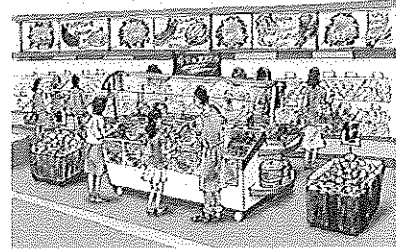
GAPの取組や認証取得を検討している農業者、GAPの認証取得農業者農業者、環境保全型農業直接支払交付金取組農家、農業高校、農大、実需者、流通関係者、市町・農協・県関係機関等 (100～130名)

8. 問い合わせ先

兵庫県農政環境部 農産園芸課 農産班 (担当：木村)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078-362-3445 FAX:078-362-4092



会場位置図

加東市やしろ国際学習塾

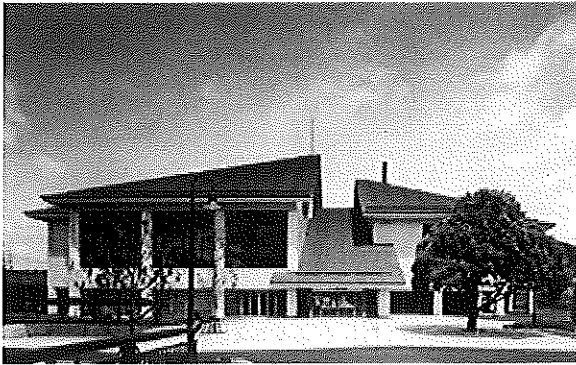
〒673-1495

加東市上三草 1175

TEL0795-42-7700(代) FAX0795-42-7233

【アクセス】

- ・自動車の場合
中国自動車道 滝野社IC から約10分。
- ・公共交通機関の場合
JR 加古川線で社町駅下車。タクシーで約15分程度。



加東市やしろ国際学習塾の外観

駐車場案内



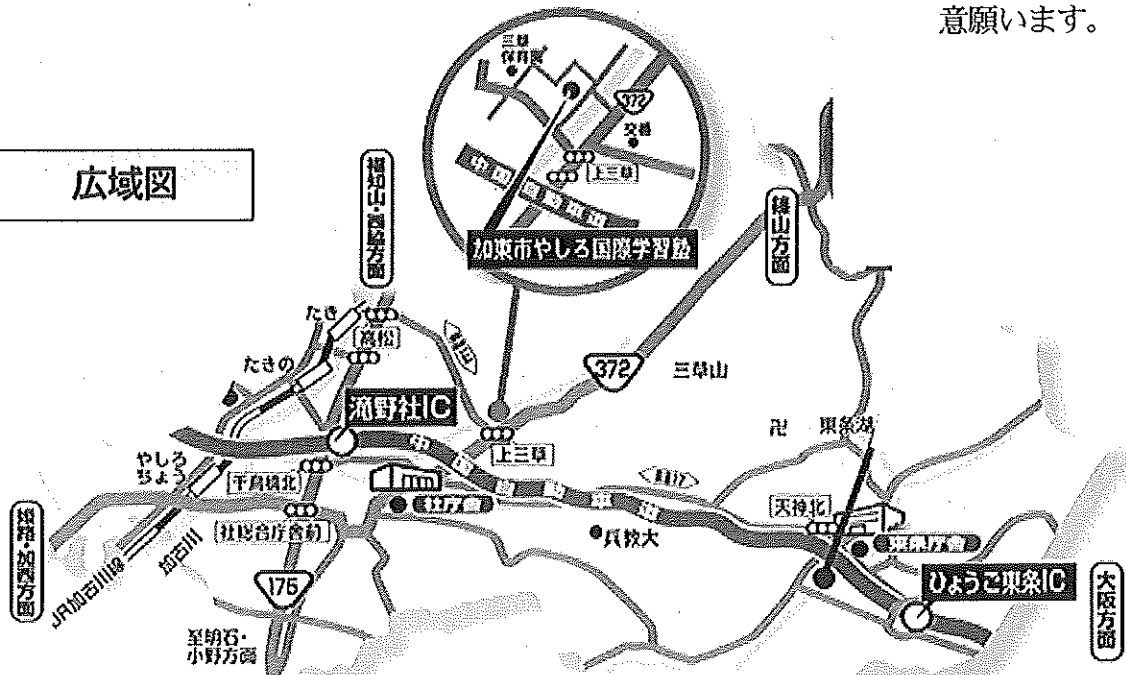
第1駐車場
(約150台)

拡大図

※自動車の場合は、なるべくお乗り合わせのうえお越し願います。

※会場に最寄りの第3駐車場はすぐに満車になる恐れがありますので、ご注意願います。

広域図



農家用、実需用

(兵庫県GAP推進大会(3月5日、加東市) 出席者報告様式)

報告期日：平成31年2月27日(水)

兵庫県農政環境部 農林水産局農産園芸課 農産班 木村 あて
 (FAX: 078-362-4092、E-MAIL Takahiro_Kimura@pref.hyogo.lg.jp)

(報告者)

所属	職名	氏名

番号	市町名	地区名	氏名
(記入例)	北播磨市	やしろ集落	加東 三草
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※先着順に受け付け、定員になり次第、締め切らせていただきます。